

三重県立高等学校を

めざすあなたへ

このリーフレットは、三重県立高等学校をめざすみなさんに、入学者選抜について理解していただくために作成したものです。今後の進路を考える際の参考にしてください。

なお、三重県立高等学校入学者選抜のより詳しい内容については、「三重県のWebページ」(<https://www.pref.mie.lg.jp/common/04/ci400002348.htm>)に掲載します。

三重県教育委員会

県立高等学校ってどんなところ？

○高等学校には、全日制、定時制、通信制の3つの課程があります。

全日制課程

中学校等と同じように昼間の時間帯に授業を行う課程です。

定時制課程

夜間その他特別な時間帯に授業を行う課程です。昼間部も3校に設置されています。

通信制課程

自宅で教科書や学習書を使って勉強し、レポートを提出することや、学校でのスクーリング（面接指導）に月1～2回程度出席することにより学習する課程です。

○学科には、大きく分けると、普通科、専門学科、総合学科があります。

普通科

学習の中心が普通教科に置かれています。中学校等で学習したことを基礎にして、さらに幅広い一般的な教養を身につけることをねらいとしています。また、「総合的な探究の時間」を中心に、複合的な学問分野の視点から、現代的な諸課題の解決をめざして取り組む学科もあります。

専門学科

それぞれの学科に関する専門的な知識・技術を身につけることをねらいとしています。

職業学科	農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報、福祉
その他の学科	理数、体育、英語、国際、応用デザイン

総合学科

普通科・専門学科の両方の性格を持つ学科です。必修修科目以外は、自分の進路希望や興味・関心などに基ついて、科目を選択して学ぶことができます。

高等学校、学科を選ぶときのポイント

1. 自分の能力や適性、興味や関心などをふまえて自分自身の可能性について考える。
2. 将来、自分かどのような職業にきたいか、どのような職業にしたいかを考える。
3. 高等学校で何を学びたいかを考える。
4. 自分の希望する学校や学科の特色、学習内容を調べる。

令和9年度入学者選抜の日程（予定）

※令和8年7月に正式に発表されます。

前期選抜等入学願書受付

前期選抜等

2月2日・3日

前期選抜・特別選抜・
連携型中高一貫教育に係る選抜・
スポーツ特別枠選抜等があります。

前期選抜等合格内定

2月12日

注意！
合格内定となった場合は、後期選
抜に志願できません。

後期選抜入学願書受付

後期選抜

3月9日

合格者発表

3月16日

入学定員に満たなかった全日制・
定時制の高等学校、学科・コース
について再募集があります。
※ 再募集の応募資格については、
最後のページの「再募集を受検す
る際の注意点」をご覧ください。

再募集
(全日制・定時制)

3月19日・23日
(発表3月25日)

入学定員に満たなかった夜間定
時制課程の高等学校では追加募
集が、通信制課程の高等学校で
は再募集があります。

追加募集
(夜間定時制のみ)
再募集
(通信制課程のみ)

3月29日
(発表3月31日)

前期選抜

実施を希望する高等学校が、事前に公
表する「学校の特色」上、「選抜において重
視する要件」に基づき、独自の選抜を行
います。

募集枠

各高等学校が学科・コースの特色等を
ふまえて定めます。

(原則として、普通科は入学定員の30%以
内、普通科の中に設置されているコース、専門
学科、総合学科等は50%以内です。)

選抜資料

自己推薦書

調査書

検査内容

面接または「自己表現」、作文または小
論文、実技検査、学力検査等の中から、
各高等学校が自校の特色に合わせて指定
した検査を実施します。

各高等学校が指定

面接または「自己表現」

実技検査

作文または小論文

学力検査

選抜方法

選抜資料と各高等学校が実施する検査
の結果を総合し、各高等学校が合格内定
者を決定します。

前期選抜を受検する際の注意点

- 前期選抜等に出願する際には、「入学確約」が
必要です。
- 前期選抜等で合格内定者となった場合、合格
が内定した学校に入學することになるため、
後期選抜以降の選抜へは出願できません。
- 前期選抜のみ、または後期選抜のみで、入学
定員のすべてを募集する高等学校、学科・コー
スがあります。

後期選抜

後期選抜の募集枠を設定する高等学校が、共通の学力検査及び選抜方法により実施します。
 (一部の学校では面接等を実施します。)

募集枠

入学定員から前期選抜等の合格内定者数を減じた数を募集定員とします。

選抜資料

調査書

検査内容

国語、数学、社会、外国語(英語)、理科の学力検査を実施します。



+

学校によっては、面接等を実施します。

面接または「自己表現」

実技検査

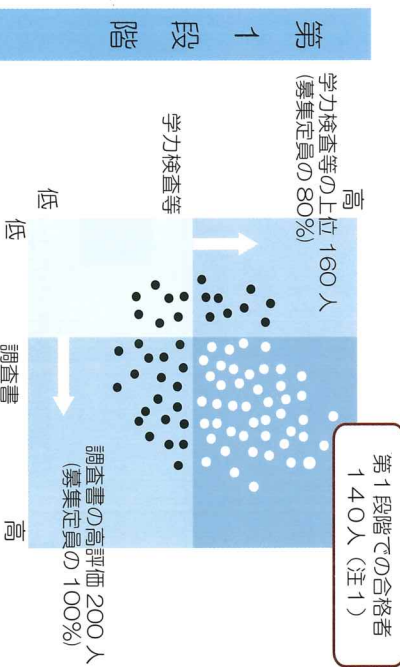
作文または小論文

選抜方法

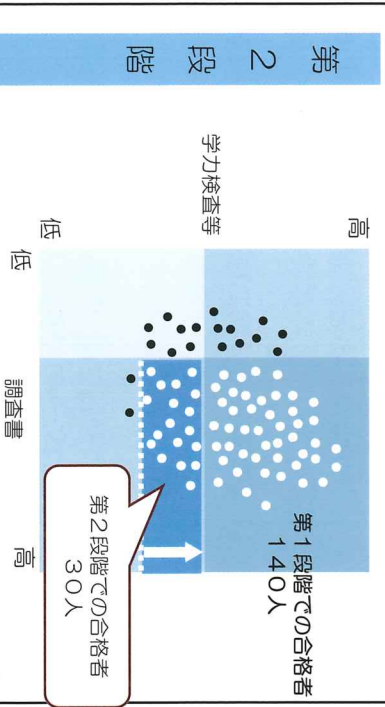
県教育委員会の定める選抜方法により、各高等学校が合格者を決定します。

後期選抜の選抜方法

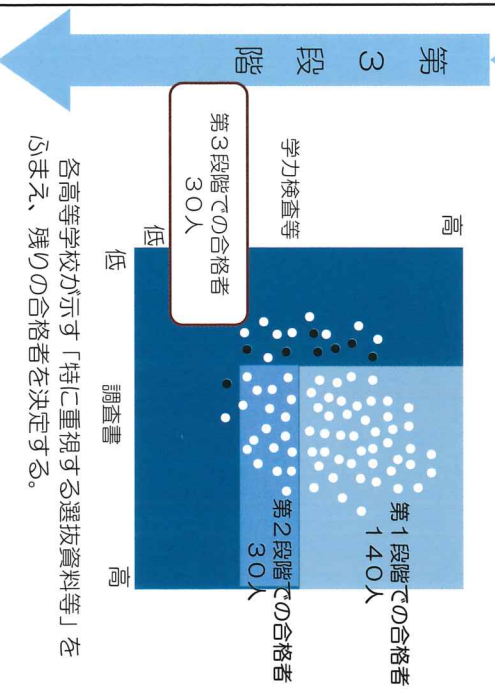
募集定員200人に250人が志願した場合の選抜方法をイメージしました。



- ① 調査書により募集定員のおよそ100% (注2)に当たる人数の者を選び、
- ② 学力検査等により募集定員のおよそ80%に当たる者を高評価者から順次選ぶ。
- ③ ①、②の両方に当てはまる者を合格者とする。



残りの募集定員の2分の1に相当する人数を、第1段階で調査書により選ばれた者の中から、学力検査等の高評価者から順次選び、合格者とする。



各高等学校が示す「特に重視する選抜資料等」をふまえ、残りの合格者を決定する。

(注1) 第1段階の合格者を140人とした場合を表している。
 (注2) 調査書により選ぶ人数を、募集人数のおよそ110%又は120%にあらかじめ設定する高等学校、学科・コースがある。

再募集を受検する際の注意点

- 再募集を志願できるのは、次の①②の要件を満たす人です。
 - ① 三重県立高等学校の入学者選抜に合格していない人。ただし、合格していても入学辞退届を提出した人は志願できません。
 - ② 県内外の国・私立の高等学校（高等専門学校を含む）のいずれにも合格していない人。ただし、合格していても「最終の入学手続き」をしていない人は志願できません。
- なお、「最終の入学手続き」をしていても、以下のいずれかの要件を満たす人は志願できません。
- ・ 職業学科や総合学科、体育、芸術の専門学科の高校を志願する人
 - ・ やむを得ない事情があり、中学校等の校長がその事情を認める人

よくある質問

- Q1** 各高等学校がどのような検査をするかは、いつわかりますか？
各高等学校の入学定員や検査内容は、7月中旬に公表する予定です。
- Q2** 前期選抜等の出願時に入学を確約するのはなぜですか？
前期選抜等は、合格者として内定した場合に入学することを約束して受検する選抜だからです。
- Q3** スポーツ特別枠選抜とはどのような選抜ですか？
県が指定する強化指定運動部がある高等学校が実施します。昨年度は15校44競技で実施しました。本年度の実施については、7月中旬に公表する予定です。
- Q4** 後期選抜の「特に重視する選抜資料等」とはどのようなものですか？
選抜方法の第3段階において、学力検査の結果を重視するか、調査書の内容を重視するかなどを高等学校ごとに示したものです。7月中旬に公表する予定です。
- Q5** 海外帰国生徒・外国人生徒等に係る特別枠入学者選抜の応募資格を証明する書類とはどのようなものですか？
海外帰国生徒等については、在外公館が発行する在留証明書等になります。
外国人生徒等については、在留カード等と小学校入学後から令和9年4月1日までの外国の学校の在籍証明書や成績証明書等です。また、出入国管理庁に出入（帰）国記録に係る開示請求を行い、出入（帰）国記録の写しを証明書類とすることもできます。
- Q6** 特別支援学級に在籍している教科の評定が空欄になる場合は、どのように選抜が行われますか。
評定に空欄がある場合には、検査当日の学力検査・面接・作文等の内容をふまえ、総合的に判断を行うこととしており、評定以外の調査書記載事項についても、積極的に活用することとしています。特別支援学級に在籍していることや、評定に空欄があることをもって不利な取り扱いとなることはありません。
- Q7** 三重県立高等学校のことを知りたいのですが、どうすればよいですか？
Webページ「三重県学校ネットワーク」を御覧いただくと、各高等学校の概要を知ることができます。また、各高等学校では、休日や夏休みなどを利用して、高校生活入門講座（オープンスクール）を実施しています。

お問い合わせ先

三重県教育委員会事務局 千514-8570 三重県津市広明町13番地
高校教育課 キャリア教育班 Tel：059-224-2913 Fax：059-224-3023